

ニュース&イベント年表

- 平成元年(1989)**
天竜川に新架橋 国道150号バイパス 遠州大橋が開通
- 平成2年(1990)**
浜松駅南口に県内最大級の立体駐車場がオープン
- 平成3年(1991)**
可美村と合併
- 平成4年(1992)**
テレトピア構想におけるモデル都市に指定
- 平成5年(1993)**
浜松地域テクノポリス都田土地区画整理事業が完工
- 皇太子様ご成婚に際しJR飯田線の小和田駅がブームに
- 平成6年(1994)**
アクトシティ浜松がオープン
- 平成7年(1995)**
浜松市動物園に絶滅危惧種の猿「ゴールデンライオンタマリン」が仲間入り
- 平成8年(1996)**
天竜が水の郷百選に認定
中核市へ移行
- 平成9年(1997)**
マルチメディア社会に対応する浜松市地域情報センターが開所
高円宮殿下が全国アマチュアオーケストラフェスティバル浜松大会をご視察
秋篠宮殿下・妃殿下が種保存会議にご出席
- 平成10年(1998)**
浜名湖開湖500年祭
「浜名湖フェスティバル」が開催
- 平成11年(1999)**
「ネイションズ・イン・ブルーム'98」で最優秀賞を受賞
久留女木地区の棚田が日本の棚田百選に認定
- 平成12年(2000)**
静岡文化芸術大学が開学
- 平成15年(2003)**
人口60万人を達成
天皇・皇后両陛下が国体秋季大会、サンパフェスティバルをご視察
皇太子・皇太子妃両殿下が全国障害者スポーツ大会の静岡県選手団激励会にご臨席
- 平成16年(2004)**
はまゆう大橋、とびうお大橋が開通
浜名湖花博2004が開催
秋篠宮殿下・妃殿下が浜名湖花博の開会式にご臨席
行政運営評価で浜松市が全国3位にランクイン
- 平成17年(2005)**
天竜川・浜名湖地域12市町村が合併し新浜松市が誕生
- 平成19年(2007)**
政令指定都市へ移行、人口80万人を達成

3 「出世の街浜松」が全国に知れ渡る

浜松がうなぎのぼりの発展を遂げた大きな要因は、「出世の街」としてのブランドの確立にある。徳川家康公が天下統一への足がかりとし、以降も幕府の重役が多く輩出されることになる浜松城は別名、出世城とも言われる。近現代では浜松発祥のヤマハ、カワイ、スズキ、ホンダ、浜松ホトニクスなどが世界的企業へと成長。そんな背景を生かし、出世運を全国に届けようと平成19年からシティプロモーション活動を始動。26年には「浜松出世旅プロジェクト」がスタートし、浜松駅から浜松城までの道のりを「出世街道」と命名。市中心部の飲食店が連携し、出世運があがる(かもしれない)縁起のいいグルメ「出世飯」が振舞われるようになった。浜松城には当時の姿を400年ぶりに再現し

た天守門も完成。徳川家康公の400回忌となる27年、同じく家康公ゆかりの地である静岡市・岡崎市と連携し、「徳川家康公顕彰400年記念事業」がスタート。歴史学者の磯田道史氏監修のもと、家康公と秀吉公の二公像や家康公の3D肖像などを制作。勇猛果敢な若き大将であった浜松時代の家康公を再現し、観光文化コンテンツを充実させた。2020年は「家康公浜松入城450年」、その2年後には「三方ヶ原合戦450年」を迎える。「出世の街 浜松」ブランドの磨き上げは、今後も続いていく。



引間城跡(浜松元城町東照宮) 浜松市中区元城町111-2 MAP 3

4 家康くん、浜松市の名を全国に轟かす

ゆるキャラ@グランプリが始まったのは平成22年。その翌年、市制100周年を記念して「出世大名家康くん」が誕生。ゆるキャラブーム全盛の中、家康くんもグランプリに参戦し、25年には全国2位を獲得した。家康公と同様に天下獲りを果たすべく、市民応援団を結成するなど市と市民、地元企業が一致団結。浜名湖畔の渚園を会場に、地元開催となった27年、念願のグランプリを獲得。その後、紅白歌合戦をはじめ、全国メディアにも度々出演し、人気と知名度は全国区に。今後も市内外のイベントに出陣し会場を盛り上げる。毎週日曜日には浜松城にておもてなしを行い、浜松を一層盛り立てている。



皆さま、応援ありがとうのじゃ

平成27年(2015) 徳川家康公顕彰400年事業が開始

平成27年(2015) 出世大名家康くんがゆるキャラ@グランプリで第1位を獲得

1 「浜名湖花博2004」は、中部地方では初開催となった花博である。秋篠宮文仁親王が名誉総裁を務め、会場の浜名湖ガーデンパークには、187日間の会期中544万人が来場。6000品種、500万株もの草花が来場者をもてなし、静岡県初の大規模な国際博覧会は大成功を収めた。浜名湖花博から10年を迎えた平成26年には、「浜名湖花博2014」を開催。同年には全国花のまちづくりコンクールで推進協議会長賞を受賞するなど、「花の街」浜松が全国に認知された。なお翌27年から毎年春、ガーデンパークとフラワーパークの2会場をメインに、「浜名湖花フェスタ」が行われている。花フェスタにはこれまで428万人が国内外から訪れており、浜松の春の風物詩として多くのファンを魅了している。



浜名湖ガーデンパーク 浜松市西区村柳町5475-1 MAP 1 <http://www.hamanako-gardenpark.jp/>

EVENT

- 浜名湖花フェスタ2019~浜名湖花博15年目の春~**
期間:3月21日~6月30日「浜松だいきずネット」で検索
《特別企画》
浜名湖ガーデンパーク
●「花の美術館」が身近に/4月1日~6月30日
●「日本の花・伝統園芸植物の魅力」/5月10日~5月19日
●「最先端の花 浜名湖から発信!」/5月10日~6月30日
はままつフラワーパーク
●日本初開催!「大物盆栽展」/3月21日~2020年6月30日
●世界一美しい「桜とチューリップの庭園」/3月下旬~4月中旬
●フジ栽培の第一人者「塚本こなみ」が手掛けるフジの世界「夜間開園」を初実施/4月下旬~5月上旬



国際モザイクカルチャー委員会コンテストで審査員賞を受賞した、浜松市の「ほほえみのハーモニー」。



はままつフラワーパーク 浜松市西区館山寺町195 MAP 2 <https://e-flowerpark.com/>

EVENT&NEWS HAMAMATSU HEISEI

記憶と記録に残る! ニュース&イベント

元氣なまちづくりを目指して、平成の時代を駆け抜けた浜松。官民一体となり地域を盛り上げ、全国から注目される都市へと成長した。

平成16年(2004) 浜名湖花博2004が開催

平成21年(2009) 浜松モザイクカルチャー世界博2009が開催

日本初! 花と緑の造形 アートに魅了